



算定基礎届 チェックリスト

※ダウンロード資料 項目名 1 : 基礎日数が 3 ヶ月全て 17 日以上ある場合 (例 1)

※ダウンロード資料 項目名 2 : 基礎日数が 2 ヶ月のみ 17 日以上の場合 (例 2)

※ダウンロード資料 項目名 3 : 基礎日数が 1 ヶ月は 15 日未満、2 ヶ月は 15 日以上 17 日未満の場合 (例 3)

※ダウンロード資料 項目名 4 : 基礎日数が 1 ヶ月は 11 日未満、2 ヶ月は 11 日以上の場合 (例 4)

※ダウンロード資料 項目名 5 : 4 月・5 月・6 月に昇降給が発生した随時改定の対象者の場合 (例 5)

提出の前に再度、下記項目を確認してみましょう！

～確認事項～

<input type="checkbox"/>	① 年金事務所または事務センターへの提出日を記入している。
<input type="checkbox"/>	② 事業所情報を漏れなく記入している。
<input type="checkbox"/>	③ 被保険者整理番号を記入している。
<input type="checkbox"/>	⑤ 該当する元号の番号を下記の通りに記入している。 1. 明治 3. 大正 5. 昭和 7. 平成 9. 令和 【記載例】昭和 40 年 12 月 1 日の場合 5-401201
<input type="checkbox"/>	⑥ 定時決定年月を記入している。
<input type="checkbox"/>	⑦ 従前の標準報酬月額（現在適用されている等級（標準報酬月額））と改定月を記入している。
<input type="checkbox"/>	⑧ ⑦の改定の理由となる昇降給が発生した月を記入している。 また、昇降給のどちらか分かるよう○をしている。
<input type="checkbox"/>	⑨ 差額が支給された月とその金額を記入している。 また、⑩の『修正平均額』に差額分を除いた平均額を記入している。 ※該当する場合のみ
<input type="checkbox"/>	⑩ 4 月、5 月、6 月の各月に受けた報酬の支払い対象となった日数を記入している。
<input type="checkbox"/>	⑪ 4 月、5 月、6 月の各月に通貨で支払われた報酬額を記入している。 ※記事内の『社会保険の算定の対象となるもの』を確認する。

<input type="checkbox"/>	<p>⑫ 4月、5月、6月の各月に現物で支払われたものを金銭に換算して記入している。 また、⑮の『9.その他』に○をして、右の（）内に現物給与の支給の名称を記入している。 ※記事内の『社会保険の算定の対象となるもの』を確認する。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>⑬ 各月の⑪と⑫の合計額を記入している。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>⑭ ⑩が17日以上月の合計額を総計した額を記入している。 ※例 1) 4月+5月+6月 ※例 2) 5月+6月 ※例 3) 4月+5月 ※例 4) 4月+6月</p>
<input type="checkbox"/>	<p>⑮ ⑭を⑩の17日以上月数で割った額を記入する。 ※例 1) ⑭÷3か月=⑬ ※例 2) ⑭÷2か月=⑬ ※例 3) ⑭÷2か月=⑬ ※例 4) ⑭÷2か月=⑬</p>
<input type="checkbox"/>	<p>⑯ 差額分を除いた平均額を記入している。 ※遅配分給与の支払や昇給が遡ったことにより⑬⑭⑮に⑨が含まれている場合のみ。（⑨参照）</p>
<input type="checkbox"/>	<p>⑰ 個人番号または基礎年金番号を記入している。 また、⑮の『1.70歳以上被用者算定』に○をしている。 ※70歳以上被用者に該当する場合のみ。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>⑱ 該当する項目がある場合、○で囲んでいる。</p>